



第15号 (平成26年12月)

# 神奈中情報通信



(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

## ◆大山の登山、バスを待っていましたか…◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの米山です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。



さて、私の住まいの伊勢原市にあります、観光地のひとつの大山(おおやま)に、11月の3連休の中日に行って来ました。中腹に阿夫利(あふり)神社という雨乞いの神社があるのですが、そのもみじの紅葉が絶景です。

もともと私は山に登ったりしません。ただ、11月の3連休がちょうど大山の紅葉が見頃というのは知っていて、気にはなっていました。すると、3連休の中日の朝に、大学時代からの友人から「大山の紅葉のライトアップ(※)きれいだから、米山もいっしょに行かねえか？」と連絡が入り、せっかくだからと急遽、登ることにしました。(※昨年くらいから紅葉のシーズンの2週間くらい、大山では紅葉のライトアップをしています。これがまた見事で、多くの観光客を呼び込むことに成功しています)

行くんだったら終わった後の一杯の楽しみもあるからと、バスを乗り継いで行くことに。そして、友人達と4人での山登りが始まりました。大山の標高は1252m。バスを降りてから頂上まで約3時間弱のコース。大山ケーブルカーも使わず、自分達の足だけで登っていきました。登ることに一生懸命なので仕事のことも一切忘れ、ちょっと立ち止まって西を見れば富士山、それから、途中途中で休憩をしてビールを飲んだり、友達と昔話をしたり、最高の気分転換になりました(笑)。

そして、登りのときも、下りのときもそうだったのですが、自分達のペースでは進むことができないほどの、ものすごい数の登山客でした。

私たちの親会社の神奈川中央交通の関連会社、小田急電鉄さんがテレビ等を使って大山の紅葉を積極的にPRしていましたので、その影響かなあなんて思っていました。

そして、午後2時くらいには下り始め、疲れも (2枚目へ→)



(続き→) あったのでケーブルカーに乗ろうと思ったのですが、なんとケーブルカーが1時間待ち…。仕方がないので、自分たちの足でそのまま下り、バスに乗って帰ろうと思ったらバスがありません。そこにあるのは長蛇の列。何の列だろ?と思って聞いてみると、「バス待ちです」とのこと。しかし、バスはどこにも見当たりません。

私たちも最後尾に並んでバスを待ちますが、まったくバスが来る気配がなく、1時間待っても来ません…。待ちくたびれた私たちは、歩き始めました。すると、ちょっとして見えてきたのは、乗用車による大渋滞。

そうです。夜の紅葉のライトアップを見るために、自家用車で来られた方々が、所定の駐車場に入ることができず、空き待ちで大渋滞を起こしていたのです。そして、その乗用車の長蛇の列の途中途中にバスが挟まれ動けないでいました…。

最終的には、私の妹の嫁先が大山の途中にあり、裏道を通って車で来てもらい、事なきを得ました。もし、あのままバスを待っていたら、帰宅は…(汗)。

観光客の誘致も大切なことです。そこで公共交通を使って来てくださいとアピールされてはいるものの、どうしても皆さん自家用車で来てしまう…。そして、登山客が帰ることができない…。とても大きな課題だなあと思った大山登山でした。米山

### ◆発行者コラム◆

私の義理の兄は映画監督の佐々部清です。高倉健さんの“鉄道員(ぽっぽや)”の時は助監督でした。健さんは代役を立てることはされないのですが、極寒の中の後ろ姿の数秒のシーンを佐々部が代役をしたことがありました。健さんはとても律儀な方で大変感謝してくださり、佐々部が監督になったときに直筆のお祝いレターと、名前の刻印された腕時計をプレゼントしてくださったそうです。生前の健さんのエピソードはいろいろ聞くようになりましたが、本当に偉大な方というのは、決して偉ぶることがないんだなあと思つづく思いました。米山

■この通信がご不要の方は1枚目をそのままFAXしてくださいませようよろしくお願いいたします■

### 【発行元】

株式会社  
神奈中情報システム

バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート!

株式会社神奈中情報システム

〒254-0811 神奈川県平塚市八重咲町7番35号

TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

発行責任者:神奈中情報システム

